

外国出張報告書

平成 27 年 1 月 15 日

1. 出張国名 フィリピン
2. 出張月 平成 26 年 12 月
3. 出張目的 海面複合養殖技術開発に関する研究打合せ：C

4. 成果の概要

東南アジア漁業開発センター養殖部局（SEAFDEC/AQD）において実施している混合養殖の野外実験および社会経済的評価の 2 件の研究について、フィリピンに赴いて現地関係者と今年度のとりまとめについて打ち合わせを行とともに、次年度以降の計画について協議を行った。協議の結果、次年度は、今年度の成果を踏まえ、それぞれ異なる養殖形態を対象とした調査および対象を絞り込んだ実証調査を行う方向で計画の検討を進めることとした。また、SEAFDEC/AQD イガン臨海実験所において実施している海面養殖実験について、現地に赴いて状況を確認し、飼育魚の成長が十分なサイズに達していたためすべての飼育魚を取り上げるとともに養殖の影響評価のための環境調査機器を回収した。さらに、4 ヶ月間の飼育実験で得られたデータを用いて養殖実験の物質収支を評価した。